

令和3年度 西都市立穂北中学校 学校評価

- 「評価」について、目標の達成度に基づき、次の4段階で評価を行う。
 4:とてもそう思う、 3:そう思う、 2:あまりそう思わない、 1:そう思わない
 ○「評価者」…「第一次」:学校による自己評価、「第二次」:保護者評価、「第三次」:学校評議委員評価

評価項目	達成目標と方策	第一次評価者所見	評価		
			第一次	第二次	第三次
徳 ふ る さ と の 協 働 の 上 し 誇 り や け る	ア 道徳教育や人権教育の充実に努め、郷土愛や思いやりを育む	本年度から3年間ピアサポート推進校の指定を受け、全校生徒を対象にピアサポート活動を行った。次年度も計画的に活動を推進していく。	3.2	3.0	3.7
	イ 一人一人に寄り添う支援や教育相談の充実に努め、自尊感情を高める	学期1回教育相談週間を設定し、生徒の心の声に寄り添うとともにまた、悩みや課題のある生徒への個別支援にも努めた。次年度も生徒の声に耳を傾けるよう努めたい。	3.2	2.8	3.2
	ウ チャンスの創案と生徒への支援により、挑戦していこうとする態度を育む	地域の社会人や大学生と対話する「ひなた場」や「校内ハローワーク」などを実施し、将来の生き方に対する考えを広げることができた。次年度は西都市内の中学校にも活動の場を広げたい。	3.3	2.9	3.7
知 将 来 の 学 び の 自 己 向 実 か 現 う に 力 の け 向 上	エ 学びに向かう姿勢や進路実現への意欲向上など、学力の基盤となる教育に努める	総合的な学習の時間等において将来の自己実現について考える学習活動を展開。特に3年生では県立妻高校から校長先生と生徒を招いた進路学習を実施。今後も継続した取組を実施する。	3.2	2.8	3.3
	オ 生徒の実態に応じ、学習の前と後での成長を実感できる教育に努める	定期テストの対策プリントを生徒自身がタブレットで自作するなどして、学習への意欲喚起や自己達成感を味わわせることができた。次年度も継続して取り組んでいく。	3.1	2.8	3.0
	カ 思考力や表現力など、知識や技能を活用する学習活動の実施に努める	学習発表会において、それぞれの学年が「さいと学」の時間で学んだ学習内容をタブレットでプレゼンテーションを作成し発表した。次年度も表現力の育成に努めたい。	3.1	2.8	3.5
	キ ICTを活用した学習活動の工夫・充実に努める	ICT機器の研修や研究授業を行い、全職員がタブレット等のICT機器の活用について工夫を重ねている。実践事例等の共有化を進め、さらなる工夫・充実に努めたい。	2.8	3.0	3.3
体 心 身 の 健 康 と 向 上	ク 心身の健康や体力向上をめざし、授業や行事、部活動などの充実に努める	中体連の県大会に女子ソフトテニス部、女子バレーボール部、バドミントン、水泳が出場した。次年度も部活動の充実と体力向上プランの目標達成に努めたい。	3.3	2.9	3.0
	ケ 通信や啓発教育等によって家庭と連携し、健康安全教育や食育への意識を高める	学校保健委員会での講演や食育講話などによる健康への意識啓発や、保健室から毎月「保健便り」を発行し健康や食育についての情報発信に努めている。今後も内容の充実に努める。	3.5	3.1	3.2
家 庭 や 地 域 と の 協 働	コ 協働によるキャリア教育の拡充に努め、郷土愛や自己実現への意欲向上を目指す	全校生徒が「西都市PRポスター」をタブレットで作成し、郷土の良さをキャッチコピーに表した。優秀作品は「街中ギャラリー」に掲示した。次年度はこの取組が西都市内の他の中学校にも広がる予定である。	3.2	2.8	3.8
	サ 通信やHPを活用した情報発信に努め、教育方針や教育内容の共有化を図る	HPを定期的に更新し、生徒の学習活動の様子を発信することでアクセス数も伸びている。また、穂北中学校だよりを毎月発行し、地域の各家庭にもお届けし教育内容の理解が深まるように努めている。今後も継続していく。	3.6	3.2	3.3

【ご意見】

- ・昨年と比べて生徒の態度が変化したと感じる。コロナ禍であっても現状でできることを探していくことや、こんな状態だからこそ地域や生活の場で大事なことを見つけてほしい。
- ・頭脳も柔らかく、多感な中学生時代に、ひなた場等やオンライン授業で、日常生活ではなかなか接することのできない方との交流ができていくことを嬉しく思います。学力は毎日の授業の1時間、1時間が勝負だと思います。集中して授業に臨んでほしいです。
- ・ICTを用いた授業について、新しい取組でありうまくいかないこともあると思いますが、将来生徒たちの身近な技術となるとと思いますので、ご指導よろしくお願いします。
- ・私の娘も昨年大学に進学しましたが、コロナ禍の中リモートやオンデマンドでの授業も多く、ICTを活用した学習活動の重要性を感じます。
- ・先生方もとても頑張ってもらっていると思います。地域との連携はコロナ禍の中では難しいと感じます。ただ、意識を失うことなくできることをやろうとする気持ちや行動は、生徒たちが持ち続けられるよう先生方も頑張ってください。一人一人の個性に寄り添いながらご指導お願いします。
- ・校長、教頭先生の説明や、授業を参観させていただき、学校全体が一つとなってこれから生きる子どもたちに必要なことを幅広く身につけさせようと努力いただいていること、そして子どもたちがそれに答えて成長をしてくれていることを実感しました。時代は刻々と変化しています。いつの時代も環境の変化に対応できたものだけが生き残っていくと言われています。どのような変化にもたくましく生き抜いていけるという人材(人財)をみんなの力で育てていかなければと思う次第です。